

第72回中学生人権作文コンテスト 募集のご案内

あなたの想いを作文にしてみませんか？

人権作文のテーマは、日常の家庭生活、学校生活、グループ活動、あるいは地域とのかかわりなどの中で得た体験などの出来事を通じて、基本的人権を守ることの重要性、必要性について考えたことなど人権に関することなら何でもかまいません。

作品テーマ

番号

作品テーマ

- 1 女性問題（男女平等・DV・ハラスメント等）
- 2 こどもに関する問題（いじめ・体罰・児童虐待等）
- 3 高齢者問題
- 4 障害のある人に関する問題
- 5 部落差別（同和問題）
- 6 アイヌの人々に関する問題
- 7 外国人の人権問題
- 8 感染症に関する問題（新型コロナウイルス等）
- 9 ハンセン病患者等に関する問題
- 10 犯罪被害者等に関する問題
- 11 インターネットによる人権侵害問題
- 12 性的マイノリティに関する問題
- 13 震災等の災害に起因する人権問題
- 14 戦争や平和
- 15 環境問題
- 16 上記1～15以外の、人権問題、人権尊重をテーマとした作品



人権イメージキャラクター
人KENまる君



人KENあゆみちゃん

中学生人権作文コンテストって？

大阪法務局と大阪府人権擁護委員連合会では、毎年、大阪府内の中学生（注1）を対象に、人権についての作文を書くことを通じて、人権尊重の重要性、必要性について理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的として実施しています。

昨年は、大阪府内の中学生から19,349編の応募がありました。

たくさんの中学生の皆さんからの応募をお待ちしています。

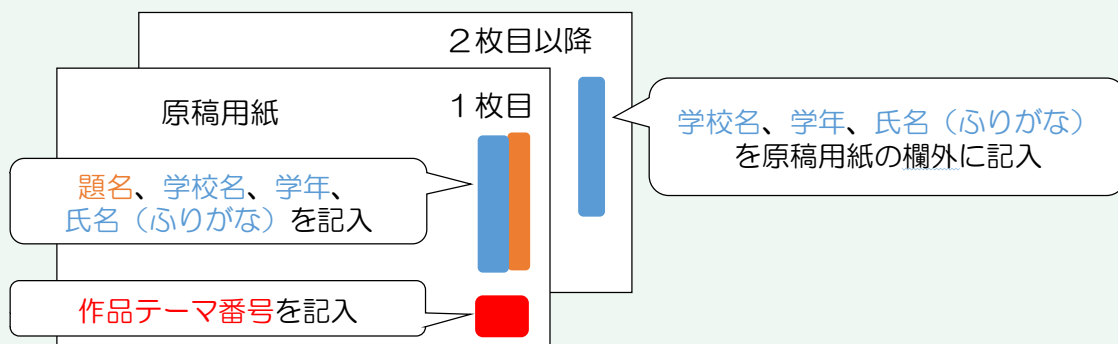
応募のルールなど

①1人1編とし、未発表のもので、他のコンテストなどに応募予定のないものに限り（注2）。

②**作品テーマ番号**、題名、学校名、学年、氏名（ふりがな）を明記した上で、400字詰め原稿用紙5枚以内とします。外国語で作文を作成した場合は視覚に障害があり、点字若しくは録音テープで作文を作成した場合には、それぞれ400字詰め原稿用紙5枚以内の翻訳文、墨字又は反訳文を付するものとします。

※作品テーマ番号は、作文の内容に応じて、作品テーマ番号を記入してください。

※原稿用紙5枚を超えた作品は、審査の対象となりません。



③Wordが利用できる場合は、Wordの原稿用紙で書いていただくこともできます。

Wordの原稿用紙は、▶[大阪法務局HP](#)からもダウンロードできます。

表彰

最優秀賞

大阪法務局長賞……………1編

大阪府人権擁護委員連合会長賞……………1編

NHK大阪放送局長賞……………1編

産経新聞社賞……………1編

関西テレビ放送賞……………1編

大阪私立中学校高等学校連合会長賞…1編

優秀賞……………10編以内

奨励賞……………若干編

昨年度の入賞作品は[こちら](#)から読むことができます。

表彰式

12月に大阪市内で表彰式を行います（予定）。

入賞者には、学校を通じて事前にお知らせする予定です。

昨年度の表彰式の様子は[こちら](#)から見るすることができます。

入賞作品の公表

入賞作品については、応募者の学校名、学年、氏名、応募作品の題名及びその内容を、大阪法務局ホームページや入賞作文集等において一般に公表します。公表に当たって、応募者の意向に応じて、「学校名」、「学年」、「氏名」を非公表とすることもできます（注3）。

全国大会

本コンテストの入賞作品の中から、若干編を全国大会（主催：法務省・全国人権擁護委員連合会、後援：文部科学省ほか）に推薦します。

注意事項

（注1）大阪府内の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中等部に在学する生徒並びに外国人学校に在学する者で中学生に準ずる生徒

（注2）応募作品は返却しません。応募作品の著作権は主催者に帰属します。

（注3）作品の公表に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。



主催 大阪法務局 大阪府人権擁護委員連合会
後援 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 堺市教育委員会
NHK大阪放送局 産経新聞社 関西テレビ放送
大阪私立中学校高等学校連合会 ガンバ大阪 セレッソ大阪

